

仕 様 書

品 名 無停電電源装置

型式名 BU100RS

オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

IoT ソリューション事業本部

品名 無停電電源装置	型式 BU100RS	
用途		
添付図面		
特記事項		
■本製品は、日本国内専用品です。 ・日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。また、日本国外の法規制には対応していません。 ・日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、弊社は一切の責任を負いません。 ・お客様の判断により本製品を輸出(個人による携行を含む)される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。 ■本仕様書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。		
仕様書変更経歴		
仕様書の記載内容が変更された場合には、改正符号(アルファベット)を記入し、仕様書番号の末尾に改正符号と同じ符号をつけて処理しております。なお本仕様書の記載内容に影響を与えない範囲での変更を行うことがありますので、予めご了承下さい。		
符 号	年 月 日	改 正 内 容
A	2016/02/25	新規作成
B	2017/06/02	漏れ電流の誤記修正
C	2019/04/18	特記事項の記載内容変更。自動シャットダウンソフト URL 変更
D	2019/06/10	特記事項の記載内容変更。保証約款裁判管轄地変更
E	2019/12/26	仕様のバッテリー容量変更(バッテリーが JIS 表記へ変更したため)

目 次

1	製品の用途	4
2	使用制限	4
3	機器の概要	5
4	動作の概要	6
5	仕様	6
6	各部の名称	10
7	表示／ブザー・運転動作および機能設定	12
8	接点信号入出力	20
9	設置方法	23
10	バックアップ時間	24
11	回路ブロック図	24
12	外形図	25
13	付属品・オプション品	26
14	保証契約約款	27
15	安全上のご注意	29
16	自動シャットダウン機能	36

1 製品の用途

本機は OA 機器に使用することを目的に設計・製造されています。以下のような、極めて高い信頼性や安全性が要求される用途には使用しないでください。

- ・ 人命に直接関わる医療用機器。
- ・ 人身の損傷に至る可能性のある用途。(航空機、船舶、鉄道などの運行、運転、制御などに直接関連する用途)
- ・ 車載、船舶など常に振動が加わる可能性がある用途。
- ・ 故障すると社会的、公共的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途。(主要な電子計算機システム、幹線通信機器、公共の交通システムなど)
- ・ これらに準ずる機器。

人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置などについては、システムの多重化、非常用発電設備など、運用維持、管理について特別な配慮が必要となります。

本説明書記載の使用条件・環境などを遵守してください。

特に信頼性の要求される重要なシステム等への使用に際しては、当社電子機器カスタマサポートセンタへご相談ください。

本製品は、日本国内専用品です。

- ・ 日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。
また、日本国外の法規制には対応しておりません。
- ・ 日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ お客様の判断により本製品を輸出(個人による携行を含む)される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

2 使用制限

- 高精度の入力周波数が要求される機器等では使用できません。
- 本仕様書に記載の使用条件、使用環境などを遵守してください。
- 装置の改造・加工は行わないでください。
- 本機を UL 規格認定品としてご使用される場合、バッテリー交換の接続作業は、バッテリーの危険性や注意すべきことを理解している人に依頼する、もしくはその人の監督の下で行なってください。

3 機器の概要

- 無停電電源装置(UPS)は停電や電圧変動、瞬時の電圧低下、雷などによるサージ電圧(異常に大きな電圧が瞬間的に発生する現象)からコンピュータなどの機器を保護するための装置です。
- 通常時は商用電源を一度直流に変換し、安定した正弦波の交流電圧に再変換して出力します。また停電、電圧変動など商用電源の異常を検出したときはバッテリーからの給電に切り替えて、正弦波出力を継続する常時インバータ給電方式を採用しています。特に電圧変動が大きいなど、電源環境の悪い場所での使用に適しています。
- 出力容量は 1000VA/800W です。
- バッテリーには長寿命タイプの小形制御弁式鉛蓄電池を採用しています。
(周囲温度 25℃における期待寿命は 5 年です)
- 通信インタフェースは、シリアル通信(RS232C)／接点信号入出力を標準装備しています。
(シリアル通信と接点信号は同時使用可能)
- 設置は縦方向・横方向の 2 通りで使用可能です。縦置きで使用する際は、オプションの縦置き用金具をご使用ください。
- 前面パネル側からユーザでのバッテリー交換が可能です。
- 製品に添付しているシリアルケーブルを用いて本機とコンピュータを接続し、自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」と組み合わせてご使用いただくと、自動待避処理に加え、次の動作が実現できます。
- UPS 本体の機能設定
 - ・ スケジュール運転(自動起動・自動停止)
 - ・ WWW ブラウザソフトを使用してのローカル管理／リモート管理
 - ・ 本機の動作状態を監視・表示・記録
 - ・ 複数台のパソコンのシャットダウン
 - ・ 複数台の本機の管理
- オプション(別売品)
 - ・ 交換用バッテリーパック 型式名: BAB100R (1 個必要)
 - ・ 交換ファン 型式名: BAF100R
 - ・ EIA/JIS19 インチラック対応サポートアングル(レール金具で取り付ける場合、またはJISラックをご使用の場合) 型式名: BAP100RS
 - ・ BA100R 用縦置き固定金具 型式名: BAP100R
 - ・ シャットダウンソフト 型式名: PA01
 - ・ UPS サービス対応用オプションケーブル 型式名: BUC26

4 動作の概要

- 商用電源を一度直流に変換し、その直流電源でインバータ回路を運転し、交流出力(正弦波)を供給します。
- バッテリーは充電回路により電源スイッチの ON/OFF にかかわらず常時充電されます。
- 電源スイッチ ON により電源出力を開始し、電源スイッチ OFF により出力を停止します。
- 停電あるいは入力電源異常時は、無瞬断でバッテリーからの給電に切り替わり、交流出力(正弦波)を供給します。
- 停電、入力電源異常によるバッテリー運転で放電し、電圧の低下したバッテリーは商用電源回復後に自動再充電され、次の停電に備えます。
- バッテリーの完全放電あるいは自動シャットダウンで運転を停止した場合、商用電源回復後に本製品は自動的に再起動し電源出力を供給します。(自動再起動の禁止設定も可能です)
- オーバーロード時は自動的にバイパス回路へ無瞬断で切り替わり、商用電源を接続機器に供給します。出力中にオーバーロードが解除されるとインバータ運転に自動復帰します。
- 内部回路が故障時には、LED 表示、ブザーにて警報します。また電源出力が自動的にバイパス回路側へ無瞬断で切り替わり、商用電源を接続機器に供給します。
- 定期的に行われる自己診断テスト機能、もしくはバッテリー寿命カウンタ機能によりバッテリーの劣化を判定し、バッテリーの交換を LED 表示とブザーにて警報します。(自己診断テスト機能は実施しないように設定することも可能です。)

5 仕様

5.1 方式

項 目	仕様・機能	規格／備考
運転方式	常時インバータ給電方式	
冷却方式	強制空冷	

5.2 交流入力

項 目	仕様・機能	規格／備考
起動電圧範囲	AC85±2～143±2V	
入力電圧範囲	(商用運転時) AC70±2～146±2V (負荷 90%未満) AC80±2～146±2V (負荷 90%以上) (Eco モード時) 定格出力電圧±10%±2V	
入力最大電流	13A	定格負荷、最大充電電流、 最小入力電圧時
入力周波数	(商用運転時) 同期モード時: 50 / 60Hz±5.5Hz 非同期モード時: 39～71Hz (Eco モード時) 50 / 60Hz±4.5Hz	
相数	単相2線(アース付)	
入力過電流保護	15A	リセットタイプ過電流保護器
AC 入力プラグ形状	3P (NEMA5-15P)	

5.3 交流出力

項 目			仕様・機能	規格／備考
容 量	出力定格容量(VA/W)		1000VA / 800W	VA/Wともに左記上限値を超えないこと。
電 圧	出力電圧(実効値)		100V mode: AC100V±2% 110V mode: AC110V±2% 115V mode: AC115V±2% 120V mode: AC120V±2%	
	ピーク電圧		100V mode: AC141V±2% 110V mode: AC156V±2% 115V mode: AC163V±2% 120V mode: AC170V±2%	
周 波 数	商用運転時		同期モード時: 入力周波数に同期 非同同期モード時: 50/60Hz±0.5%	起動時に自動設定
	バックアップ運転時		50/60Hz±0.5%	
出力波形			正弦波	
停電／復電切替え時間			無瞬断	
全高調波歪率			6%以下 (整流負荷、定格出力時) 3%以下 (抵抗負荷、定格出力時)	
相数			単相 2 線(アース付)	
直 送 切 替	接続容量オーバー バ検出	商用運転時	定格容量 110%以上: 10 秒で直送切替 定格容量 125%以上: 瞬時直送切替	オートリトランスファ方式
		バックアップ 運転時	定格容量 115%以上: 10 秒で直送切替 定格容量 135%以上: 瞬時直送切替	
	切替え時間		無瞬断	内部温度異常、インバータ故障、内部電圧異常、接続容量オーバー時、制御回路異常・停止時
	オートリトランスファ機能		オーバーロード状態から定格容量105%以下に低減するとバイパスからインバータへ復帰	
短絡保護			出力垂下、入力過電流保護器	
出力コンセント形状			NEMA 5-150R ×4 個、 および端子台	同時使用可能

5.4 バッテリ

項 目		仕様・機能	規格／備考
種類		小形制御弁式鉛蓄電池(長寿命タイプ)	
電圧		DC24V (12V×2 個)	
容量／電圧×個数		7.2Ah/12V×2 個	
バックアップ時間		5 分(700W) 4 分(800W)	周囲温度 25℃、バッテリーが初期状態の場合
充 電	充電時間	フル充電:12 時間 90%充電:8 時間	
	充電器動作	AC 入力給電により充電	電源スイッチ OFF 状態でも充電する
バッテリー交換		本体正面より交換可能 ※交換用バッテリー(別売) 型式 BAB100R (1 個必要)	

5.5 インタフェース

項 目		仕様・機能	規格／備考
表 示	状態表示	7 セグ LED	詳細は、7項を参照
	電源出力表示	緑 LED1 個:商用運転	
	バックアップ運転表示	黄 LED1 個:バックアップ運転	
	バッテリー交換表示	赤 LED1 個:バッテリー交換	
ブ ザ ー	1)連続鳴動 2)連続鳴動 3)鳴動 1回/4 秒 4)鳴動 1回/2 秒 5)鳴動 1回/1 秒 6)鳴動 1回/0.5 秒	表示との組合せで下記の状態を音で告知 1) 故障 2) オーバーロードにより停止 3) バックアップ中 4) バッテリー交換 5) バッテリーロー 6) オーバーロード中	詳細は、7項を参照
通 信	方式	シリアル通信(RS-232C) 接点信号入出力	シリアル通信と接点信号は同時使用可能

5.6 スイッチ

項 目		仕様・機能	規格／備考
電 源 出 力 ス イ ッ チ	位置	前面パネル操作部	
	種類	押しボタン方式	オルタネートタイプ
	機能	電源出力開始 電源出力停止	
ブ ザ ー 停 止 ス イ ッ チ	位置	前面パネル操作部	
	種類	押しボタン方式(タクトスイッチ)	モーメンタリタイプ
	機能	状態表示 設定確認/変更 ブザー停止	

5.7 環境

項 目	仕様・機能	規格／備考
動作周囲温度	0℃～40℃	
動作周囲湿度	25%～85%RH(無結露)	
保管温度	-15℃～40℃(バッテリー満充電)	
保管湿度	10%～90%RH(無結露)	
保管可能期間	6ヶ月	バッテリー満充電
耐電圧	AC1500V 1分間	
絶縁抵抗	20MΩ以上	DC500V
漏れ電流	1mA以下	
雷サージ耐量	対地間 4kV / 線間 2kV	

5.8 規格

項 目	仕様・機能	規格／備考
安全規格 雑音端子電圧・放射妨害電界強度	UL1778 取得 VCCI クラス A 適合	

5.9 その他

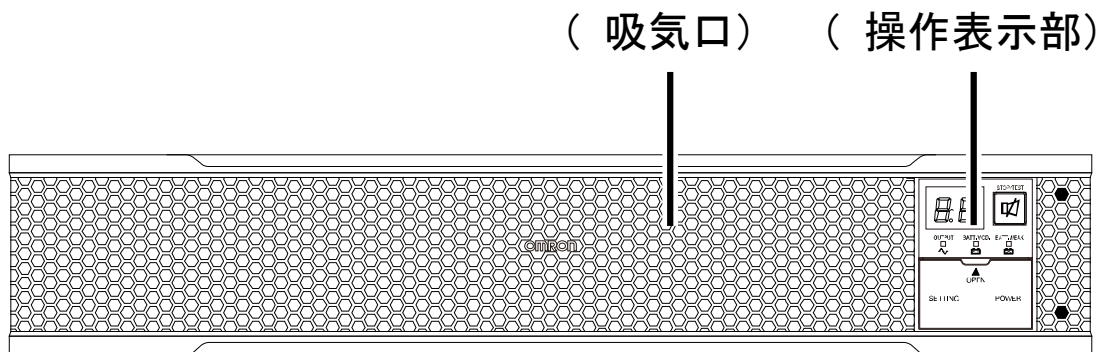
項 目	仕様・機能	規格／備考
内部消費電力	(無負荷時) 20W(通常) / 60W(最大)	
騒音	50dB 以下	
外形寸法 [mm]	幅 438×奥行 378×高さ 85 ※背面カバーとクランプ部含む ※高さにはゴム足含まず	公差±2mm カバー部を含まない奥行は 315mm
質量	約 13kg	
バッテリー寿命	期待寿命 5 年	周囲温度 25℃
	期待寿命 2 年	周囲温度 40℃

5.10 梱包仕様

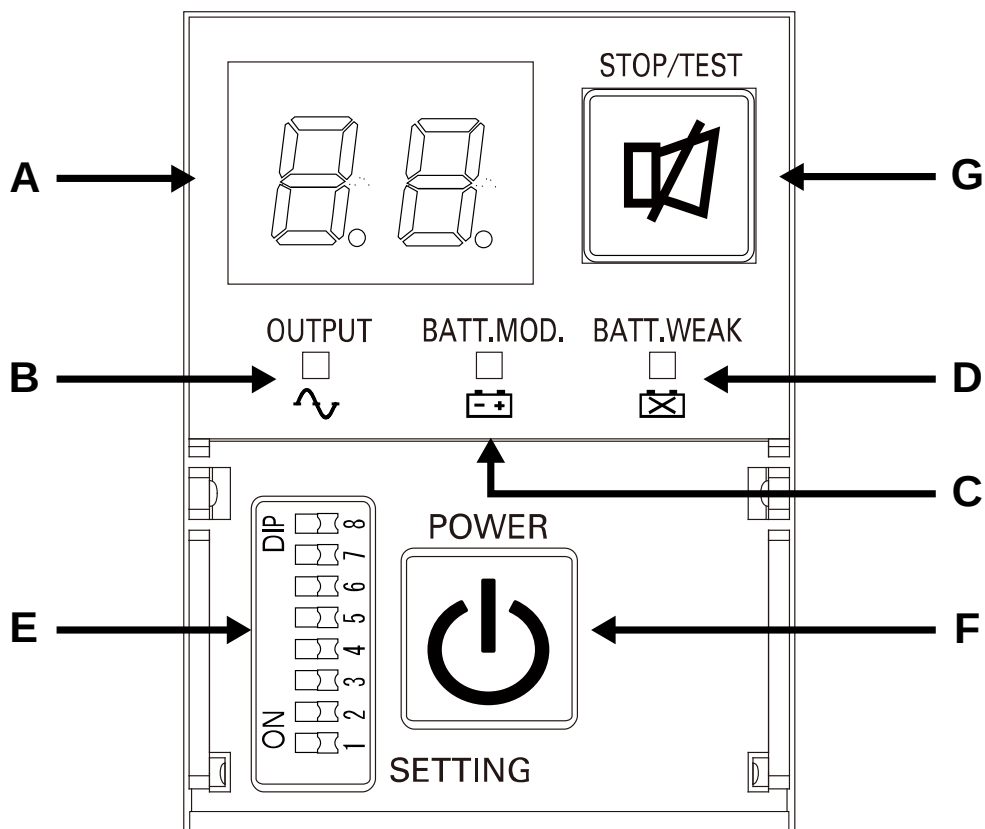
項 目	仕様・機能	規格／備考
梱包箱外形寸法 [mm]	幅 577×奥行 483×高さ 203	公差±5mm
梱包総質量	約 15kg	

6 各部の名称

●前面



< 操作部拡大 >



A: 状態表示

B: 「電源出力」LED

C: 「バッテリーモード」LED

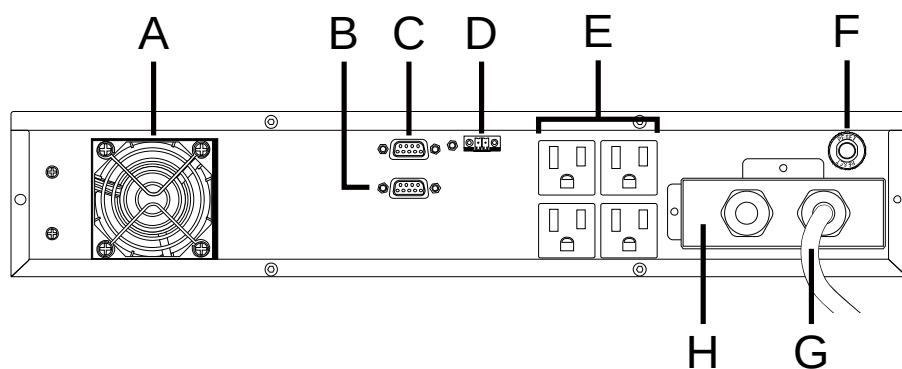
D: 「バッテリー交換」LED

E: 「設定」スイッチ

F: 「電源」スイッチ

G: 「ブザー停止/テスト」スイッチ

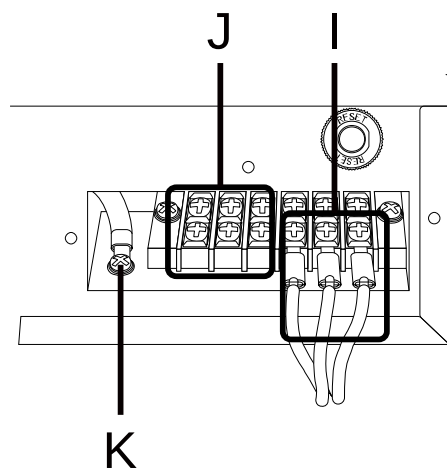
●背面



A: 冷却ファン (排気口)
 B: RS232Cポート
 C: 接点信号入出力ポート
 D: リモート ON/OFF専用ポート

E: 電源出力コンセント
 (停電時にバックアップされます。)
 F: AC入力過電流保護スイッチ
 G: AC入力プラグ
 H: 端子台カバー

H: 端子台カバーを外した状態



I: AC入力プラグ
 J: AC出力端子台
 K: 入力サージ保護GND

7 表示／ブザー・運転動作および機能設定

7.1 操作・表示部の機能

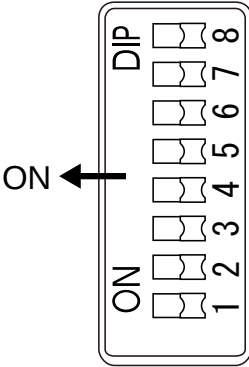
各 LED の意味

図内 記号	LED	色	名称	状態	
				点灯	消灯
B	OUTPUT 	緑	電源出力 LED	電源出力あり	電源出力なし
C	BATT.MOD. 	橙	バッテリーモード LED	バッテリーによるバックアップ運転中	バッテリーによるバックアップ運転中でない
D	BATT.WEAK 	赤	バッテリー交換 LED	バッテリー性能低下(劣化含む)によりバッテリー交換が必要なとき、バッテリー電圧が著しく低下し規定値以下のとき、バッテリー未接続のとき	バッテリー交換が不要のとき

スイッチの機能

図内 記号	形状	名称	説明
F	POWER 	電源スイッチ	ON: 電源スイッチを押すと、電源出力を開始します。 OFF: ON 状態で電源スイッチを押すと、電源出力を停止します。 参考: ・本機に商用電源が供給された時、電源スイッチの ON/OFF にかかわらず、バッテリーは充電されます。
G	STOP/TEST 	ブザー停止/テストスイッチ	ブザー音を停止 (0.5～4 秒押してください)。

設定スイッチの機能



設定 スイッチ	設定する機能	OFF 側		ON 側
1	停電等発生時の ブザー音設定	ブザーが 鳴ります		ブザーが 鳴りません
2	停電からの復帰時の 自動起動設定	自動起動 します		自動起動 しません
3	4週間に1回の テスト実施可否設定	テストを 行います		テストを 行いません
4	BS 信号による 自動起動モード設定	モード A		モード B
5	リモート on/off 論理	ショートで停止		オープンで停止
6	—	—		—
7 8	同期／非同期 運転設定	Bit 7	Bit 8	運転モード
		OFF	OFF	商用同期運転 (ECO モード無効)
		OFF	ON	商用同期運転 (ECO モード有効)
		ON	OFF	非同期運転 (50Hz 出力)
		ON	ON	非同期運転 (60Hz 出力)

7.2 運転開始・停止方法と基本的な動作

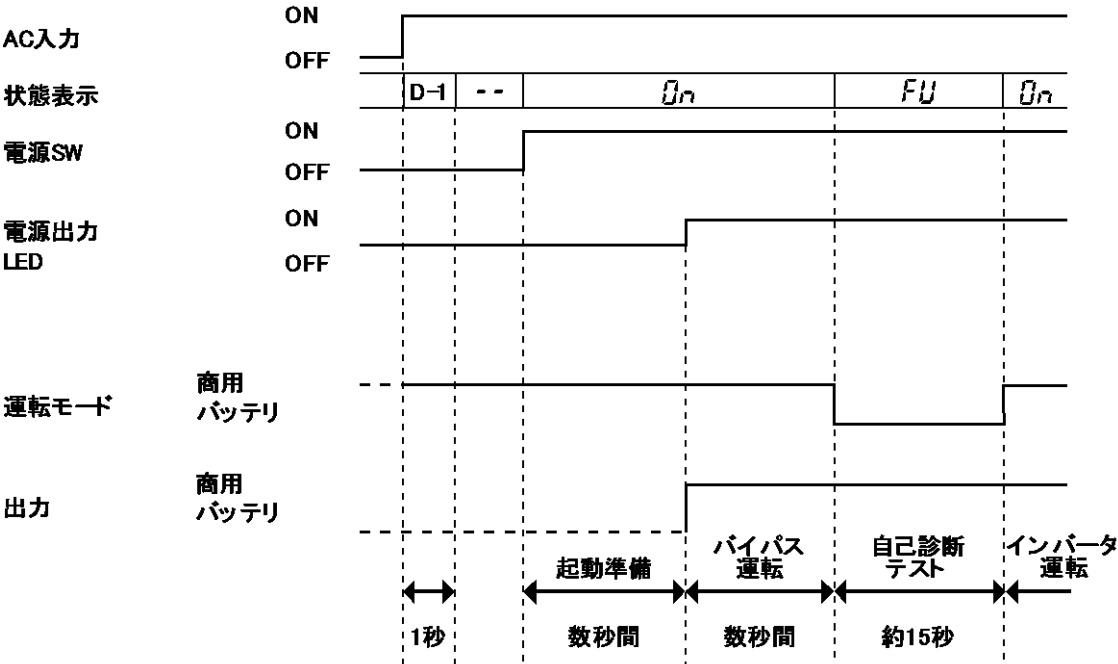
■運転開始方法

本機の「電源」スイッチを入れます。

- ・スイッチを入れてから数秒後にインバータ運転で出力を開始します。(状態表示「On」)
- ・状態表示が「Fu」となり約 15 秒間バックアップ運転に移行し自己診断テストを実行します。バッテリー電圧が低い時は自己診断テストをしません。バッテリーを充電した後に自動的に自己診断テストをします。
- ・自己診断テストが正常に終了すれば、インバータ運転による通常運転状態になります。
- ・自己診断テストを実行しなかった時は、すぐにインバータ運転になります。

状態表示	On
ブザー音	なし
電源出力コンセント	電源出力あり (接続機器通電状態)

- ・運転中は、バッテリーは自動充電されます。



<Note>
D-1: 最後に発生したエラーコードの表示
(エラーコードが一度も発生していないときは"--"表示)

■運用中の動作

本機の「電源」スイッチは、入れたまま(運転状態)でも、接続されているシステムの停止のたびに切っても、どちらでも問題ありません。お客様のご都合の良い方法で運用を行ってください。
長期間接続機器を使用しないときは「電源」スイッチを切っておくことをお勧めします。
本機「AC 入力」端子を商用電源に接続することでバッテリーを充電できます。

■停電発生時の動作

- ・停電や入力電源異常が発生すると、自動的にバックアップ運転に切り替わりバッテリーからの電力で「電源出力」コンセントおよび端子台から電源出力を継続します。
 - ・状態表示およびブザーが断続鳴動して知らせます。
- ※「設定」スイッチ 1 でブザーON/OFF の選択ができます。

(:::点滅表示を意味する)

状態表示	ブザー	出力	説明
	断続 4 秒間隔	ON	停電または AC 入力異常のため、バックアップ運転中です。このままバックアップ運転を続けると出力が停止します。
	断続 1 秒間隔	ON	停電または AC 入力異常のため、バックアップ運転中です。バッテリーの残量が少ないので、まもなく出力が停止します。
	なし	OFF	バッテリー容量がなくなったため、出力を停止しました。

■停電が回復したときの動作

- バッテリーの充電が残っている場合
バックアップ運転中に停電または入力電源異常が回復した時は、自動的に商用電源による出力に戻ります。消費したバッテリーは充電が開始されます。
- バッテリーの充電が残っていない場合
バッテリーの電力を使い切って電源出力が停止したあと、停電または入力電源異常が回復した時は、本機は自動的に再起動し電源出力を再開します。消費したバッテリーは充電が開始されます。

 参考

停電からの復帰時、工場出荷設定のままでは本機は自動的に再起動し、電力を供給します。
接続機器を動作させたくない時は、接続機器のスイッチを切るか、停電からの復帰時の自動起動設定(「設定」スイッチ 2)を ON 設定(自動起動しない)にしてください。

■ 運転の停止をするとき

お願い

商用電源を切る前に、本機の「電源」スイッチを切ってください。

- 商用電源を停止すると、バックアップ運転になります。バックアップ運転の頻度が高くなるとバッテリー寿命が著しく短くなる場合があります。

本機の「電源」スイッチを押し、離れたあとただちに、電源スイッチが OFF になります。このとき、本機からの電源出力が停止します。

 参考

「電源」スイッチを切っても、商用電源から AC が供給されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。

7.3 ブザー音・表示の見方

○ 消灯表示を意味する
 ● 点灯表示を意味する
 ✕ 点滅表示を意味する

運転中の表示・ブザー

(1) 「電源」スイッチ「切」時

No.	状態表示	「電源 出力」 LED	「 배터리 モード」 LED	「 배터리 交換」 LED	ブザー	充電	説明	対処方法
1		○	○	○	なし	OFF	AC 入力なし 動作停止中	——
2	--	○	○	○	なし	ON	AC 入力あり 「電源」スイッチ「切」	——
3	--	○	○	●	なし	——	AC 入力あり 「電源」スイッチ「切」または 「切」⇒「入」 배터리未接続状態 または 배터리電圧が 18V 未 満	배터리를差し 込んでください それでも状態が変わ らなければ、 배터리 を交換してください

(2) 「電源」スイッチ「入」時

4		●	○	○	なし	ON	「電源」スイッチ「入」正常動作 中	——
5		○	○	○	なし	ON	배터리充電不足で起動待機 中	このまま充電を継続し てください。設定され た 배터리充電量にな ると、UPS は起動しま す。設定は自動シャッ トダウンソフトにて変 更可能です。
6		●	○	○	なし	ON	ECO モードで正常動作中	ECO モードについて は「設定スイッチ」の説 明を参照ください。

テスト動作中の表示・ブザー

No.	状態表示	「電源 出力」 LED	「 배터리 モード」 LED	「 배터리 交換」 LED	ブザー	充電	説明	対処方法
7		●	●	○	なし	OFF 放電中	自己診断テスト中	——

バイパスモード中では動作しません。

停電・AC 入力異常が発生したときの表示・ブザー

(1) 「電源」スイッチ「入」時

8		●	●	○	断続 4 秒 間隔	OFF 放電中	停電あるいはAC入力異常の ため、バックアップ運転中。こ のままバックアップ運転を続 けると出力が停止します。	ご使用の接続機器を 終了処理した後、接続 機器を停止してくださ い。
9		●	●	○	断続 1 秒 間隔	OFF 放電中	(同上) 배터리의残量が少ないので まもなく出力を停止します。	(同上)
10		○	●	○	なし	OFF 放電中	배터리의残量がなくなった ため、出力を停止しました(数 秒間のみ表示されます)。	배터리를充電してく ださい。

バイパスモード中では動作しません。

(2)「電源」スイッチ「切」時

11		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力電圧および AC 入力周波数が仕様の範囲より高い異常です。	仕様に記載されている AC 入力電圧・周波数の範囲にて使用してください。
12		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力周波数が仕様の範囲より高い異常です。	
13		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力電圧が仕様の範囲より低く、AC 入力周波数が仕様の範囲より高い異常です。	
14		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力電圧が仕様の範囲より高い異常です。	
15		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力電圧が仕様の範囲より低い異常です。	
16		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力電圧が仕様の範囲より高く、AC 入力周波数が仕様の範囲より低い異常です。	
17		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力周波数が仕様の範囲より低い異常です。	
18		○	○	○	なし	(ON)	AC 入力電圧、AC 入力周波数ともに仕様の範囲より低い異常です。	

機器に異常がある時の表示・ブザー

(1)「電源」スイッチ「入」時

No.	状態表示	「電源出力」LED	「バッテリーモード」LED	「バッテリー交換」LED	ブザー	充電	説明	対処方法
19		●	○	○	断続 0.5 秒 間隔	ON または 放電中	接続機器が多すぎて、定格容量を超えています。この状態が下記の時間以上続くと、バイパス運転 (注 1)によって商用電源をそのまま供給します。 ・接続 110%以上: 約 10 秒後バイパス運転	表示が、No. 4 の状態になるまで接続機器を減らしてください。
20	 交互に点滅 	● ※バイパス	○	○	断続 0.5 秒 間隔	ON または 放電中		
21		●	○	○	OFF	OFF	バッテリー周囲温度が 40℃以上を検知したため、充電を停止しました。	周囲温度を 40℃以下にしてください。
22		○	○	○	連続	— (注 2)	接続容量オーバーにより出力停止しました。	本機と接続機器の「電源」スイッチを全て切り、接続機器を減らした後、本機と接続機器の「電源」スイッチを入れてください。
23		○	○	○	連続	— (注 2)	接続機器側の短絡、もしくは大幅な接続容量オーバーにより、停止しました。	接続機器の AC 入力に短絡していないか、接続容量が定格容量を超えていないか、確認してください。
24		○	○	○	連続	OFF	故障が発生しました。「ブザー停止/テスト」スイッチを押すと異常内容の詳細を表示します。 (No. 26-No. 33)	異常内容の表示を見て、対応する No.26～33 の表示の各対応方法に従ってください。
25	 交互に点滅 	— (注 2)	○	○	連続	— (注 2)		

26	E1	● ※バイパス	○	○	連続	—— (注2)	出力電圧が異常(上昇)のためバイパス運転に移行しました。(注1)	本機と接続機器の電源スイッチを全て切り、本機の電源スイッチのみ再度入れて下さい。表示内容が変わらない場合は、本機の異常が考えられますので修理をお申し込みください。
27	E2	● ※バイパス	○	○	連続	—— (注2)	出力電圧が異常(低下)のためバイパス運転に移行しました。(注1)	表示内容が変わる場合は、接続機器との組み合わせによることが考えられます。ご不明点がある場合、カスタマサポートセンタにご連絡ください。
28	E3	● ※バイパス	○	○	連続	OFF	バッテリーの充電電圧が異常(上昇)のため充電停止しました。バッテリーが放電するとバイパス出力します。(表示はすべて消えます。)	本機に異常が考えられますので修理をお申し込みください。
29	E4	● ※バイパス	○	○	連続	OFF	バッテリーの充電電圧が異常(低下)のため充電停止しました。バッテリーが放電するとバイパス出力します。(表示はすべて消えます。)	
30	E6	● ※バイパス	○	○	連続	—— (注2)	内部温度が異常のためバイパス運転に移行しました。(注1)	UPS の周囲温度が高くなったことが発生原因として考えられます。UPS の周囲温度を確認してください。40℃を超えている場合は、周囲温度を下げてください。本機と接続機器の電源スイッチを全て切り、本機の電源スイッチのみ再度入れて下さい。40℃以下の場合は、本機の異常が考えられますので、修理をお申し込みください。
31	E7	● ※バイパス	○	○	連続	—— (注2)	直流バス電圧エラーのためバイパス運転に移行しました。(注1)	No.26-27 の対処方法を参照ください
32	E8	● ※バイパス	○	○	連続	—— (注2)	半波整流負荷(注3)のためバイパス運転に移行しました。(注1)	
33	EF	○	○	○	連続	—— (注2)	外部ファン異常	外部冷却ファンを交換してください。リアパネルからファン交換が行えます。別売の交換用ファンをご用意ください。(注4)

注1 バイパス運転中は、商用電源をそのまま出力します。

バイパス運転中に停電(AC 入力 OFF)が発生すると出力は停止します。

注2 状態によって表示、動作は異なります。

注3 ドライヤー、一部の電磁弁など、交流電源の半サイクルのみで電流が流れる負荷のこと。

注4 本製品を UL 規格適合品としてご使用になる場合は、ファン交換を行わないこと。

(2)「電源」スイッチ「切」時

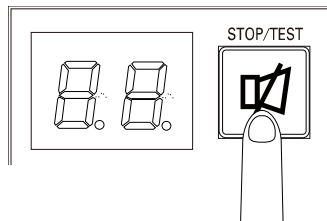
No.	状態表示	「電源 出力」 LED	「 배터리 モード」 LED	「 배터리 交換」 LED	ブザー	充電	説明	対処方法
34		○	○	○	連続	OFF	故障が発生しました。「ブザー停止/テスト」スイッチを押すと異常内容の詳細を表示します。	本機に異常がありますので販売店またはオムロン電子機器カスタマサポートセンターにご連絡ください。
35		○	○	○	連続	OFF	バッテリーの充電電圧が異常(上昇)のため充電停止しました。	AC 入力を止めてください。
36		○	○	○	連続	OFF	バッテリーの充電電圧が異常(低下)のため充電停止しました。	(同上)

バッテリー交換表示・ブザー

No.	状態表示	「電源 出力」 LED	「 배터리 モード」 LED	「 배터리 交換」 LED	ブザー	充電	説明	対処方法
37		●	○	●	断続 2秒 間隔	ON	自己診断テストでバッテリーの劣化が検出されました。(警報のみ・出力継続)	バッテリーを交換してください。別売の交換バッテリーをお求めになればお客様で交換できます。
38		●	○	●	断続 2秒 間隔	ON	バッテリー寿命カウンタがカウントアップしました。(警報のみ・出力継続)	バッテリーを交換してください。別売の交換バッテリーをお求めになればお客様で交換できます。
39		—	—	—	なし	—	バッテリー寿命カウンタがリセットされました。	バッテリー交換時には必ずバッテリー寿命カウンタをリセットしてください。

7.4 ブザー音を一時停止する

ブザーが鳴動時に「STOP/TEST」スイッチを 0.5～4 秒押すと、ブザーが一時停止します。



7.5 自己診断テストの説明

自己診断テストは、本機の故障診断およびバッテリー劣化のテストを行います。

これにより、本機内部の回路故障、バッテリー交換の要否が確認できます。

自己診断テストには、以下のとおり自動と手動の 2 つがあります。

■自動による自己診断テスト

自己診断テストは、商用電源を入れバッテリーの充電が完了した状態で、工場出荷時では、以下のときに自動的に実行されます。お客様で特別な操作は不要です。

- ・「電源」スイッチを OFF から ON にしたとき
- ・「電源」スイッチが ON の状態で、通電が 4 週間に 1 回の周期

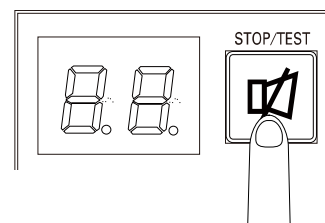
バッテリーの充電が完了していない場合は、自己診断テストはすぐに実行されません。

充電完了後、自動的に実施します。

■手動による自己診断テスト

本機の「ブザー停止/テスト」スイッチを 5 秒以上押します。

ブザーがピッピッ(断続音)と鳴り始めたら、スイッチを離してください。



自己診断テストの実施によって、自動的にバックアップ運
転を開始します。(「F_U」表示、ブザーは鳴りません。)
テストが終了した後、自動的に通常運転状態に戻ります。

8 接点信号入出力

8.1 信号出力の形式

本機は以下の 4 種類の信号出力を持っています。
出力回路はフォトカプラを使用したオープンコレクタ回路(一種の電子スイッチ)になっています。

信号	機能
● バックアップ信号出力(BU)	停電中に継続して ON になります。
● バッテリ容量低下信号出力(BL)	バックアップ運転時でバッテリーの残量が少なくなった時に ON になります。
● トラブル信号出力(TR)	本機の異常発生時に ON になります。
● バッテリ交換信号出力(WB)	バッテリーが劣化し、交換が必要なことをテストで検出したときまたは、バッテリー寿命カ ウンタがカウントアップしたときに ON します。

8.2 信号入力形式

本機は以下の 2 種類の信号入力を持っています。

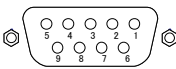
信号	機能
● バックアップ電源停止信号(BS)入力	BS 信号を ON(High)にすると、予め設定された時間を経過した後、無停電電源装 置(UPS)の出力を停止します(注 1)。
● リモート ON/OFF 信号	外部に接続した接点、またはオープンコレクタ回路の ON/OFF の状態により、本 機の運転、停止が行えます。OFF で運転、ON で停止となります。 工場出荷時の設定ではショート時に本器が運転停止します。 なお、この機能を使用するには本機の「電源」スイッチを入れておく必要があります (注 2)。

注 1 BS 信号と UPS の出力停止について

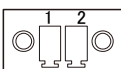
バックアップ運転中に 10 秒以上継続する電圧信号(High)を入力することで、無停電電源装置(UPS)の出力を停
止できます。BS 信号を受け付けてから、無停電電源装置(UPS)の出力を停止するまでの時間は設定可能です。

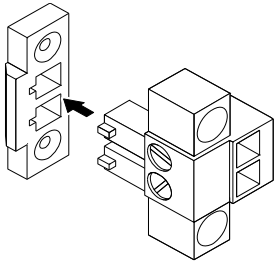
注 2 接続端子は接点信号入出力ポートのピン番号 6-7 とリモート ON/OFF 専用ポートの 2 ヶ所あります。用途に応じ
てどちらかをご使用ください。なお、リモート ON/OFF の設定については「設定スイッチ」の説明を参照してくださ
い。

8.3 信号入出力コネクタ
(DSUB9P メス)

ピン配置	ピン番号	名称
 フロントビュー ネジサイズ: インチネジ #4-40 UNC	1	バッテリー LOW 信号出力(BL)
	2	トラブル信号出力(TR)
	3	バックアップ停止信号入力(BS)
	4	NC
	5	COMMON(COM)
	6	リモート ON/OFF 入力(-)
	7	リモート ON/OFF 入力(+)
	8	バックアップ信号出力(BU)
	9	バッテリー交換信号出力(WB)

(リモート ON/OFF 専用ポート)

ピン配置	ピン番号	信号名
 フロントビュー ネジサイズ: インチネジ #4-40 UNC	1	リモート ON/OFF(+)
	2	リモート ON/OFF(-)



8.4 信号入出力定格

● 信号出力(BL、TR、BU、WB)

フォトカプラ定格

印加可能電圧: DC50V 以下

最大電流: 50mA

● リモート ON/OFF

端子間電圧: DC5V

クローズ時電流: max.10mA

● バックアップ電源停止信号入力(BS)

入力電圧: High(ON) DC5~15V

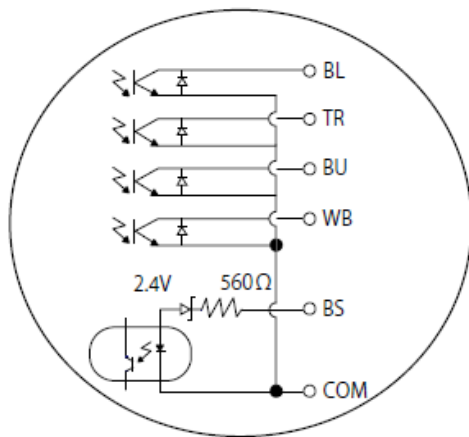
Low(OFF) DC0.5V 以下

入力電流: 2~18mA

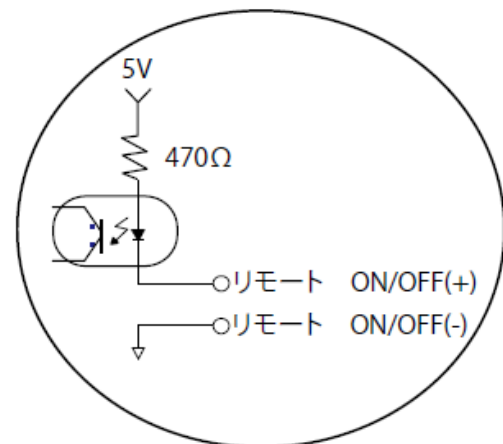
8.5 信号入出力回路

● 信号出力 (BL、TR、BU、WB)

● バックアップ電源停止信号入力 (BS)

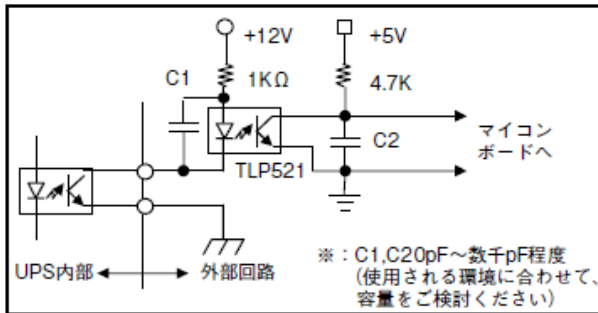


● リモート ON/OFF 信号

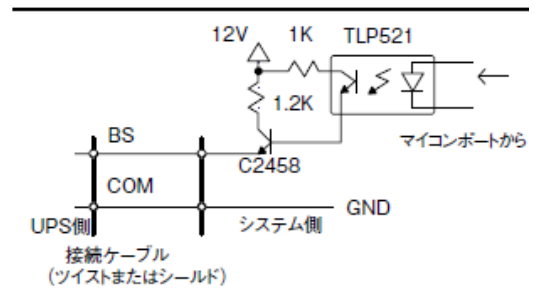


8.6 信号入出力回路使用例

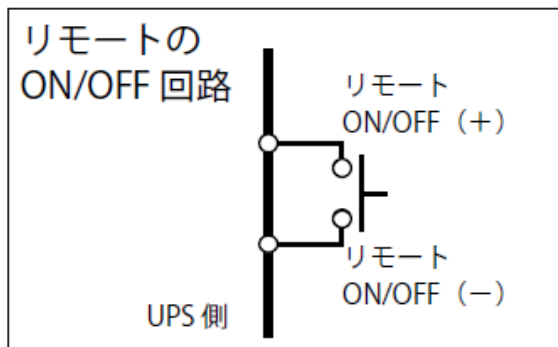
● BU 信号出力回路と接続回路例



● BS 信号入力回路の接続回路例



● リモート ON/OFF 信号



8.7 信号入出力使用時のご注意、お願い

お願い

信号出力回路にリレーなど逆起電力の発生する機器を接続する場合は、逆起電力を防止するダイオードをリレーの両端に付けてください。

解説：

- 停電中に本機が自動停止した後に停電が回復した場合、本機は自動的に再起動し電力を供給します。接続機器を動作させたくない時は、接続機器のスイッチを切るか、停電からの復帰時の自動起動設定（「設定」スイッチ 2）を ON 設定（自動起動しない）にしてください。

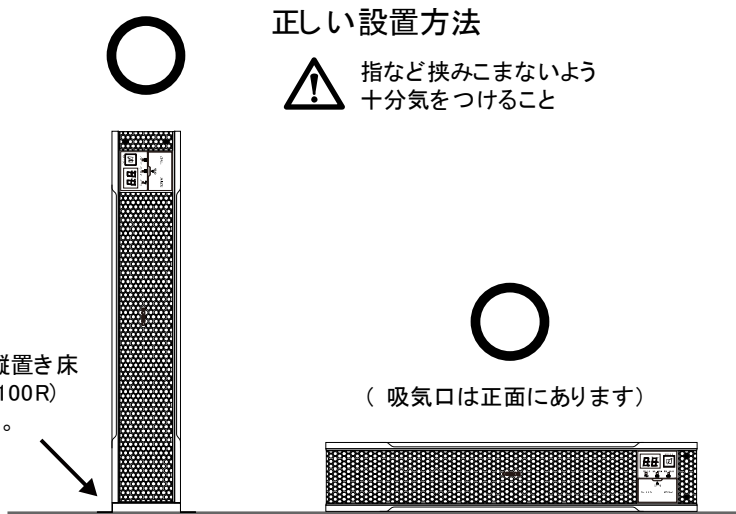
9 設置方法

正しい設置方法



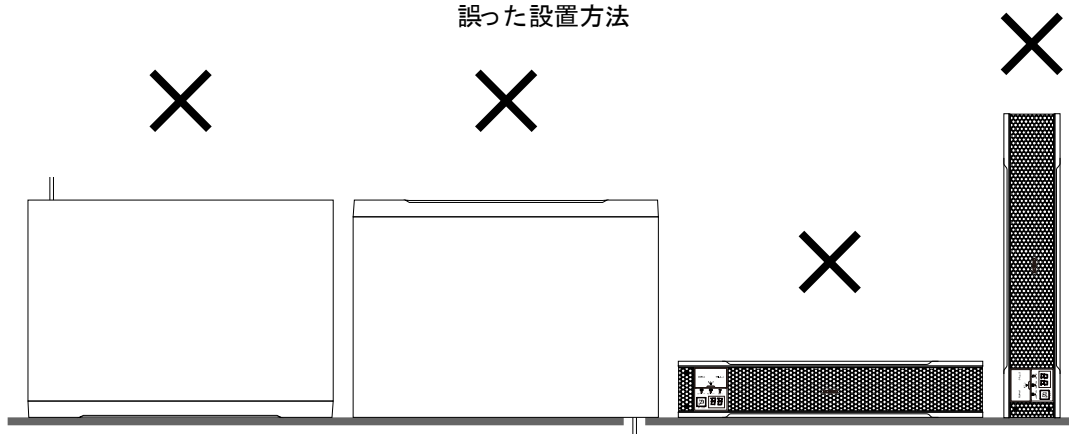
指など挟みこまないよう
十分気をつけること

※縦置き時には別売の縦置き床
据付用固定金具 BAP100R)
を必ずご使用ください。

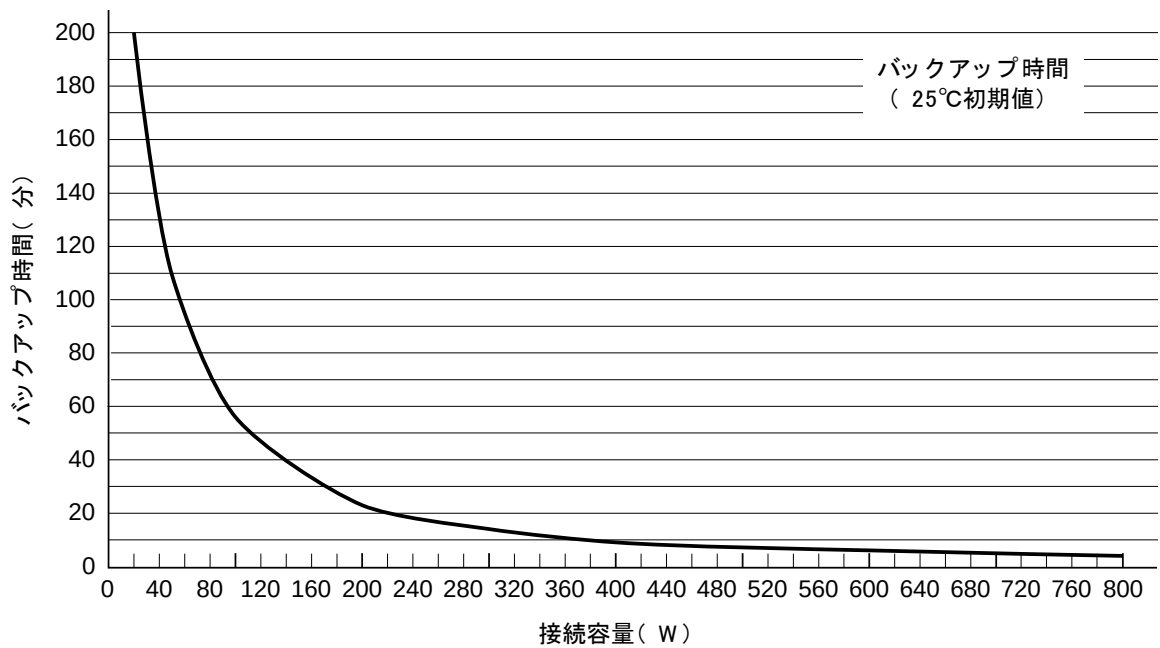


(吸気口は正面にあります)

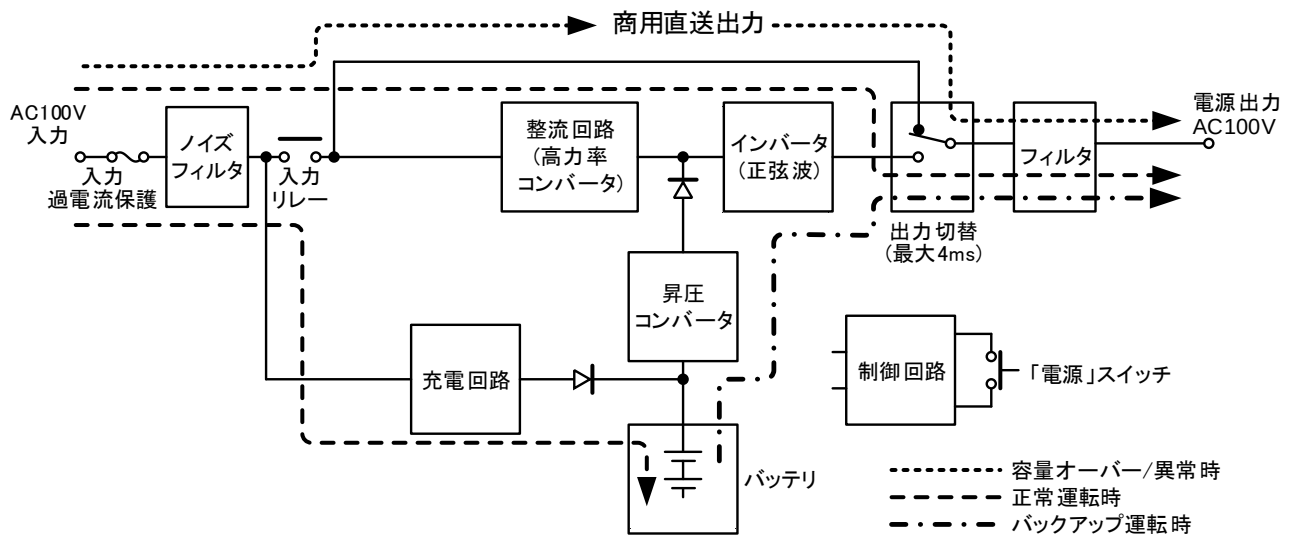
誤った設置方法



10 バックアップ時間

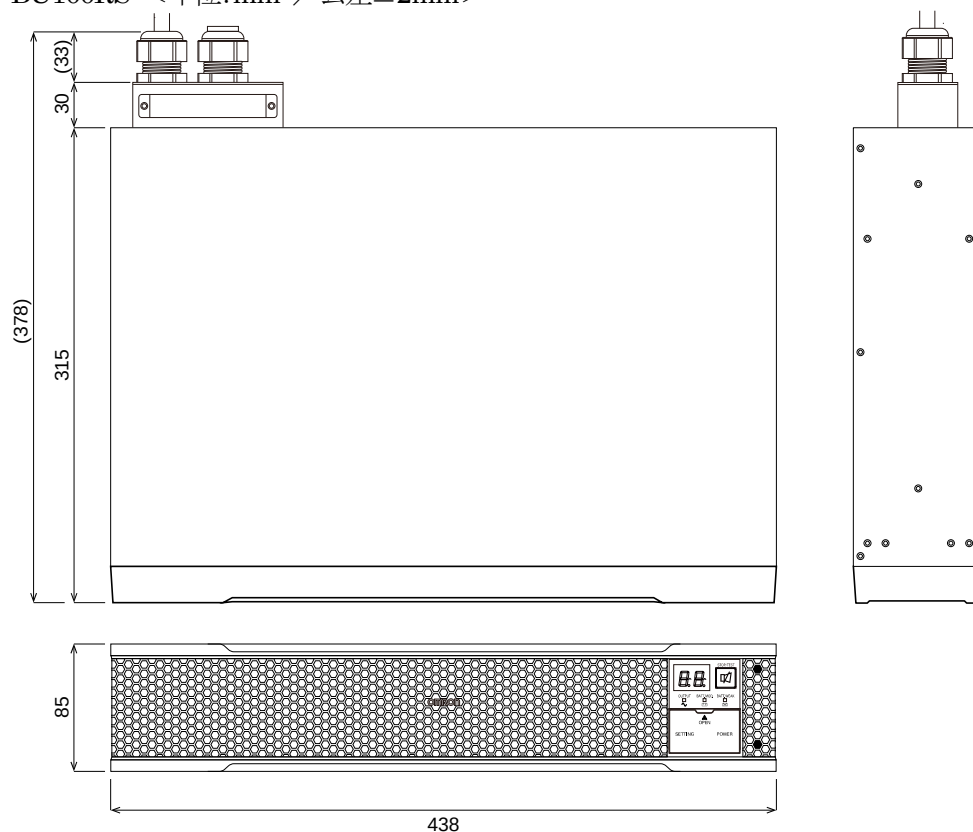


11 回路ブロック図



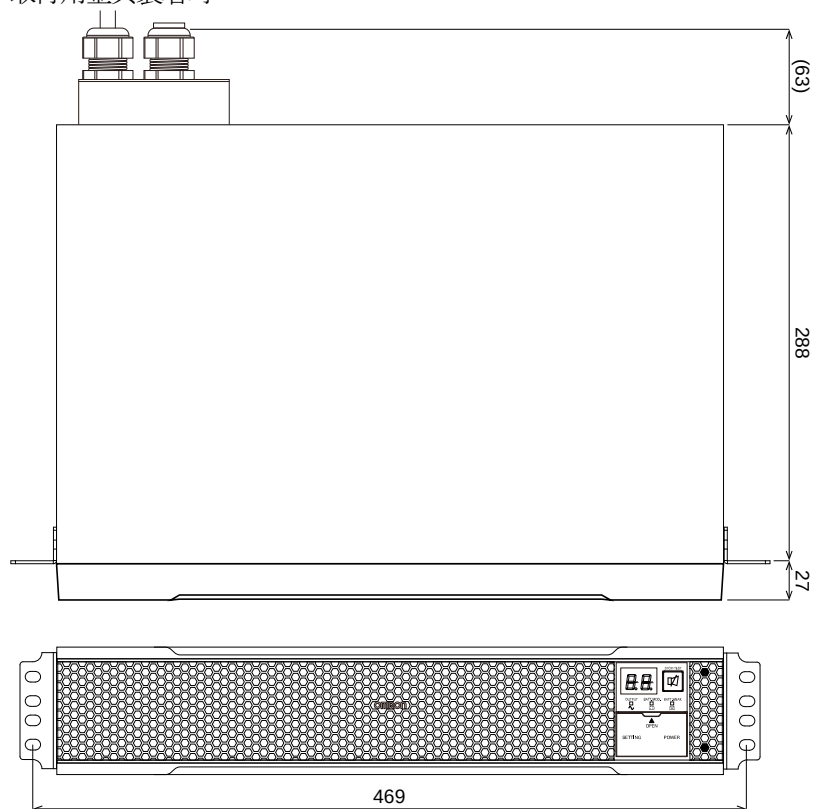
12外形図

BU100RS <単位:mm / 公差±2mm>



AC 入力ケーブル長: 約 1.7m

ラック取付用金具装着時



13 付属品・オプション品**13.1 付属品**

内容	BU100RS
ご使用上の注意事項（日本語・英語・中国語）	1 枚
ゴム足	4 個 1 組
通信ケーブル(RS232C)	1 本
リモート ON/OFF 専用コネクタ	1 個
ご愛用者登録はがき	1 枚
シリアル番号シール	1 枚
バッテリー交換日シール	1 枚
動作状態の見方シール	1 枚
保証書	1 枚
ラック取り付け用金具、ネジ類	1 セット
3P・2P 変換プラグ	1 個

13.2 オプション品一覧

内容	BU100RS
交換バッテリー	BAB100R
交換ファン	BAF100R
EIA/JIS 19 インチラック対応サポートアングル	BAP100RS
縦置き固定金具	BAP100R
シャットダウンソフト	PA01
UPS サービス対応用オプションケーブル	BUC26

14保証契約約款

はじめに

保証契約約款(以下「本約款」)は、取扱説明書にしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず、「保証書」に記載した保証期間内において、製品(付属品等を除く)が故障した場合、本約款に明示した期間、条件の下において、「無償修理」を行なうことをお約束するものです。お客様が本約款の各条項にご同意いただけない場合は、製品を使用せずに販売店へご返却ください。

第1条 定義

本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りとします。

「保証書」とは製品名(商品名)や保証期間を予め記入した上で当社が無償修理を保証する旨を約したものをいいます。

「製品」とは当社製品として梱包されたもので本体部分をいい、付属品等は除きます。

「故障」とはお客様が取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載事項に従った正常な使用状態で正常に機能しない状態をいいます。

「無償修理」とは製品が保証期間内に故障した場合、当社が無償にて行なう故障個所の修理をいいます。

「有償修理」とは製品が保証期間外に故障した場合、お客様に費用を負担していただいて当社が行なう故障個所の修理をいいます。

第2条 保証期間

保証期間は、購入日より製品に同梱されている保証書に記載されている期日までとします。

ただし、購入日及び販売店の署名または押印等が記載されていることを条件とします。

第3条 保証の範囲

3-1 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。

3-2 当社の保証範囲は前記(3-1)記載をもって全てとし、故障によってお客様に生じた損害(事業利益の損失、事業中断、情報の損失またはその他の金銭的損害を含むが、これらに限定されない)については、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても当社は一切の責任を負わないものといたします。

第4条 修理

4-1 製品に故障が生じた場合、お客様が当該製品を当社指定の修理受付窓口へ送付することにより、当社が修理を行ない、修理完了後にお客様の指定する場所(日本国内に限る)へ発送するものとします。なお、送料は、無償及び有償修理ともお客様から送付いただく場合はお客様のご負担(元払い)となります。修理後の送料は当社にて負担いたします。

4-2 当社は、本製品の修理に代えて当社の判断にて、本製品と同機種との交換または同等機能の製品との代替交換を行なうことができるものとします。

4-3 当社は本製品の修理を実施するにあたり、パーツ交換(ボード、モジュールを含む)によって修理を行なうことができるものとし、交換された旧パーツは当社の、新パーツはお客様所有の財産となります。なお、パーツ交換に代えて同機種または同等機能製品と交換した場合も交換対象の製品は当社の、代替製品はお客様の所有の財産となります。

第5条 保証の不適用

保証期間内であっても、以下の場合は無償修理の対象外とさせていただきます。

5-1 使用上の誤り、及び当社の事前承諾なしになされた修理、改造や付加による故障、及び損傷。

5-2 お買い上げ後の落下、取扱いの不注意などによる故障及び損傷。

5-3 火災・自身・風水害・落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、及び通常基準を超える異常な物理的もしくは電氣的負荷が加えられたことによる故障及び損傷。

5-4 修理依頼の際、保証書のご掲示をいただけない場合。及び以下の各号に該当する場合。

①保証書の有効期限が終了している場合。

②保証対象物件の形式・製造番号が修理を行なう物件のそれと一致しない場合。

③保証書の内容を明らかに改ざんしたと思われる場合。

④保証書に、所定記入事項(お買い上げ年月日、お客様名、販売店名)の記入のない場合、あるいは字句を不当に書き換えられた場合。

5-5 消耗部品(バッテリーを含む)、自然劣化により故障したもの。ただし、個別に保証契約を締結するか、または個別

に保証の範囲を定めている場合はその個別の契約または定めに従うものとする。

5-6 故障の原因が本製品以外に起因する場合。

第6条 準拠法

本約款の解釈は日本国の法令が適用されるものとします。

第7条 裁判管轄

本約款に関する訴訟の第一審合意管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

第8条 有効範囲

本約款は、使用可能国にて発生した故障の場合のみ有効とします。

15 安全上のご注意**安全上のご注意**

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

- この説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。



: 禁止(してはいけないこと)を示します。たとえば  は分解禁止を意味しています。



: 強制(必ずしなければいけないこと)を示します。たとえば  はアースの接続が必要あることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。

いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 危険 (製品の用途)

本機を、下記のような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しないこと。

※本機は、パソコンなどの OA 機器に使用することを目的に設計・製造されています。

- 人命に直接関わる医療機器やシステム。
- 人身の安全に直接関連する用途。(例: 車両などの運行、運転、制御など)
- 故障すると社会的、公共的に重大な損害を与える可能性のある用途。(例: 主要なコンピュータシステム、幹線通信機器など)
- 上記に準ずる用途。



この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

⚠ 注意 (設置・接続時)

重量・バランスに注意して運搬し、安定のよい頑丈な場所に置いて使用すること。

- 転倒や落下するとけがをすることがあります。
- 本機の質量は 13kg です。
- 落下させた場合はすぐに本機の使用を中止し、点検、修理を依頼してください。修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



梱包のポリ袋は幼児の手の届かない場所に移すこと。

- 小さいお子様がかぶったりすると、呼吸を妨げる危険性があります。



本機の「AC 入力」は必ず定格入力電圧 (AC100V、110V、115V、120V)、周波数 50/60Hz の商用電源に接続すること。

- 電圧、周波数の違う商用電源に接続すると、火災を起こすことがあります。
- 本機が故障することがあります。



異常 (異音・異臭) 時は本機の「電源」スイッチを切って出力を停止し、「商用電源」の供給を止めること。

- 接続機器の保守時なども、安全のため上記に準じて実施してください。



ドライヤー、一部の電磁弁など、交流電源の半サイクルのみで電流が流れる半波整流機器を接続しないこと。

- 過電流により、無停電電源装置が故障することがあります。



アース接続(接地)を確実に実施すること。

- 接地端子を商用電源にアース接続してください。アース接続を実施しないと、故障や漏電があった場合に感電することがあります。



分解、修理、改造をしないこと。

- 感電したり、火災を起こす危険があります。



指定外の方角で設置しないこと。

- 転倒や落下するとけがをすることがあります。
- 指定方向以外で設置されると、バッテリーが液漏れしたときの保護ができません。



最高気温が 40℃を超える場所で使用しないこと。

- バッテリーが急速に劣化し、火災などを起こすことがあります。
- 本機が故障したり、誤動作を起こすことがあります。



使用保管環境は仕様範囲を超えないこと。

次のような場所で設置や保管をしないこと。

- 湿度が 10%よりも低い／湿度が 90%よりも高い場所に保管しないこと。
- 周囲温度が 0℃よりも低い／周囲温度が 40℃よりも高い場所で使用しないこと。(結露なきこと)
- 湿度が 25%よりも低い／湿度が 85%よりも高い場所で使用しないこと。
- 隙間のないキャビネットなど密閉した場所／可燃性ガスや腐食性ガスがある場所、極端にほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、振動や衝撃が加わる場所、塩分、水滴がある場所、屋外など。
- 火災などの原因になることがあります。



本機の出力容量を超える機器を接続しないこと。

テーブルタップなどで接続機器の増設を行う場合は、テーブルタップなどの電流容量を超える機器を接続しないこと。

- 本機がオーバーロードを検出し、出力を停止します。
- テーブルタップの配線が発熱し、火災を起こすことがあります。



ケーブルをはさんだり、無理に折り曲げて使用しないこと。

束ねた状態で使用しないこと。

- ケーブルの損傷や発熱により、感電したり、火災を起こす危険があります。
- ケーブルに傷のある場合はすぐに本機の使用を中止し、修理を依頼してください。
- 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



同梱されている全ての付属品は、本機に限り使用できるものであり、他の機器には使用しないこと。

- 機器を安全にご使用いただくために必ずお守りください。



通気口は塞がないこと。(前面、背面および側面)

- 内部温度が上昇し、本機の故障、バッテリー劣化の原因となります。
- 壁から 5cm 以上離して設置してください。



ラックに設置する場合は、ラックの最下段に本製品を設置すること。

- 落下するとけがをすることがあります。



ネジの取付け時、指定のトルクで締めること。

- 締め付け不良となり、火災や落下の原因となることがあります。

(表 1) 指定締め付けトルク

ネジ呼び径	締め付けトルク	使用ネジ種類
M3	0.55± 0.1 N・m	耳金具取付皿ネジ、端子台カバー取付けネジ
M4	1.23± 0.15 N・m	端子台ケーブル取付けネジ
M5	2.75± 0.2 N・m	ラック取付けネジ



ラックへの設置および取り外しをする際は、2 人で作業を行うこと。

- 重量物となりますので、転倒や落下をすることがあります。



⚠ 注意 (使用時)

濡らしたり、水をかけたりしないこと。

落下した場合は使用を中止すること。

- 感電したり、火災を起こすことがあります。
- 水に濡らした場合、落下した場合はすぐに本機の使用を中止し、AC 入力を OFF にして、点検、修理を依頼してください。
- 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



寿命が尽きたバッテリーはすぐに交換するか、本機の使用を中止すること。

- 使用を続けると液もれにより、火災、感電の原因になることがあります。

周囲温度	バッテリー期待寿命
25℃	5 年
30℃	3.5 年
35℃	2.5 年
40℃	1.7 年

※ 左の表は標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。



「AC 入力」プラグおよび「電源出力」コンセントのほこりは時々乾いた布でふき取ること。

- 長期間ほこりが付着したままにしておくと火災の原因となることがあります。
- ほこりをふき取る際は接続機器および本機をすべて停止し、「商用電源」の供給を止めること。



密閉した場所で使用したり、カバーを掛けたりしないこと。

- 異常な発熱や火災を起こすことがあります。
- ご使用環境によっては、バッテリーから水素ガスが発生する場合があります、破裂または爆発の原因となることがあります。本機周辺の換気を行ってください。



変な音や臭いがした、煙が出た、内部から液体が漏れた時は、本機の「電源」スイッチを切って出力を停止し、「商用電源」の供給を止めること。

- このような状態で使用すると火災を起こすことがあります。
- このような状態になったら必ず使用を中止し、お買い求めの販売店かオムロン電子機器修理センタに点検・修理を依頼してください。
- 使用時は外部ブレーカを設置して、異常発生時にすぐにブレーカを切ることができる状態にしておいてください。



内部から液体(希硫酸)が漏れたら、液体に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



UPS 本体の上にものを乗せたり、重量物を落下させないこと。

- ケースのゆがみや破損、内部回路の故障により火災を起こすことがあります。



本機は内部の制御回路機能が故障あるいは誤動作により停止した場合でも、接続機器へ電力を供給できるバイパス出力回路を装備しています。

出力を停止したい場合は、「商用電源」の供給元を停止してください。

- 前面パネルの表示がすべて消えていても出力は継続します。
- 前面の「電源」スイッチでの出力の ON/OFF 操作は、できなくなります。



本機の上部に腰掛けたり、乗ったり、踏み台にしたり、寄りかかったりしないこと。

- 本機の故障だけでなく、転倒などでけがをする危険があります。



定期的にネジが緩んでいないか、板金の隙間がないか確認すること。

- ネジが緩んでいると、製品が破損することがあります。



⚠ 注意 (保守時)

接続機器の保守を行う場合は、本機の「電源」スイッチを切って出力を停止し、「商用電源」の供給を止めること。

- 本機の電源出力は、無停電電源装置(UPS)が運転状態のとき商用電源を停止しても出力は停止せず、コンセントから電力が供給されます。



分解、修理、改造しないこと。

- 感電したり、火災を起こす危険があります。



内部から液体(希硫酸)が漏れたら、液体に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



本機を火の中に投棄しないこと。

- 鉛バッテリーを内蔵していますので、バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



無停電電源装置(UPS)の「電源出力」コンセントに金属物を挿入しないこと。

- 感電する恐れがあります。



バッテリー接続コネクタに金属物を挿入しないこと。

コネクタの端子間をショートさせないこと。

- 感電する恐れがあります。

**⚠ 注意 (バッテリー交換時)**

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- バッテリーは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- 落下によるけが、液漏れ(希硫酸)によるやけどなどの危険があります。



指定以外の交換バッテリーは使用しないこと。

- 火災の原因となることがあります。
- 商品型式: 交換用バッテリーパック: BAB100R



可燃性ガスがある場所でバッテリー交換をしないこと。

- バッテリーを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。



バッテリーから液漏れがあるときは液体(希硫酸)に触らないこと。

- 失明したり、やけどをする危険があります。
- 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



バッテリーの分解、改造をしないこと。

- 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。



バッテリーを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリーを金属物でショートさせないこと。

- 感電、発火、やけどの恐れがあります。
- 使用済みバッテリーでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリーを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

- バッテリーが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



新しいバッテリーと古いバッテリーを同時に使用しないこと。

- 希硫酸が漏れたりすることがあります。
- バッテリーは感電あるいは短絡する恐れがあります。
- 接地状態のバッテリーに触ると感電する可能性があります。
- バッテリー交換の際は、以下の注意事項を遵守してください。
 - a. 時計、指輪などの貴金属類は着用しないでください。
 - b. グリップ部分が絶縁されたドライバーを使用してください。
 - c. 絶縁性の手袋と靴を着用してください。
 - d. バッテリーの上には工具や金属類を置かないでください。
 - e. バッテリーの着脱を行う前に、UPS の電源を落としてください。

注: UL 規格適合品として使用の場合のみです。

- f. バッテリーを接地しないでください。
- バッテリー交換作業はバッテリーの危険性や注意すべきことを理解している人に依頼する、またはその人の監督の下で行ってください。



お願い**■ご使用開始前に**

購入されましたら、早目に充電してください。

- ご購入後長期間使用しないでいると、バッテリーの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。
- 本機を商用電源に接続することでバッテリーを充電できます。

寒い場所から暖かい所へ移動された直後は、数時間放置してから使用開始してください。

- 急に暖かい所へ移動すると水分が付着し(結露)、そのまま通電すると故障することがあります。

データの保護やシステム冗長化など不測の事態への対処を行ってください。

- 無停電電源装置(UPS)は故障により出力が停止する場合があります。

■接続するときに

ページプリンタ(レーザプリンタなど)を本機に接続しないでください。

- 商用運転時に、接続容量オーバーを頻繁に繰り返し、入力電源をそのまま出力する状態(バイパス運転)となる可能性があります。
- ページプリンタはピーク時の電流が大きく、接続容量オーバーを検知することがあります。

本機をコイル、モータなど誘導性の機器に使用する時は、必ず事前に確認動作を行ってからご使用ください。

- 機器の種類によっては、突入電流などの影響で本機が正常に動作しない場合があります。

本機を発電機等の電源電圧、周波数が大きく変動する機器と組合せて使用する場合は、必ず事前に動作確認を行ってからご使用ください。

- 発電機の出力電圧・周波数が本機の入力電圧・周波数範囲外となった場合、バックアップ運転になります。

本機の出カライン間のショート(短絡)、および出カラインをアースにショート(地絡)しないように注意してください。

- 本機が故障することがあります。

本機を第三者に譲渡・売却する場合は、本機に添付されている書類など全てのものを本機に添付のうえ譲渡してください。本機は添付書類など記載の条件に従うものとさせていただきます。

- 本説明書には、安全に関わる内容などが記載されています。内容をご確認の上、ご使用ください。
- また、本説明書を紛失された場合は、当社ホームページよりダウンロードしてください。

■ご使用中に

商用電源を切る前に、本機の「電源」スイッチを切ってください。

- 商用電源を停止すると、バックアップ運転になります。

頻繁にバックアップ動作をする用途に使用しないでください。

- バッテリーが劣化し、規定のバックアップ時間を維持できなくなります。

バックアップ運転中に本機の「AC 入力」を本機の「電源出力」に接続しないでください。

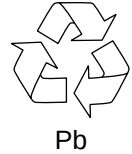
- 本機が故障することがあります。

この製品には、鉛バッテリー(鉛蓄電池)を使用しています。

- 鉛バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。

リサイクルについては、UPSリプレイスサービス引取依頼書(同梱されているもの、もしくは当社ホームページよりダウンロードいただいたもの)に、必要事項をご記入のうえ、当社までご送付ください。

なお、ご不明点がございましたら、オムロン電子機器修理センターへご連絡ください。



耐電圧試験・絶縁抵抗試験をするときは、背面の「入力サージ保護 GND」のネジをはずして実施してください。使用前に必ず「入力サージ保護 GND」のネジを取り付けて締付トルク(1.23±0.15 N・m)で締めてください。

- 電源入力線にサージ吸収素子が入っており、アース線を接続したまま耐電圧試験をされると吸収素子が破壊されます。

■保管する場合

バッテリーパックを本機に入れて保管される場合は 4 時間以上充電し、「電源」スイッチを切ってください。保管温度 40℃以下の場合 2 ヶ月以内、保管温度 25℃以下の場合 6 ヶ月以内に再充電してください。

- バッテリーは使用しない場合でも自己放電し、長期間放置しますと過放電状態となります。バックアップ時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- 長期間保管される場合は 25℃以下の環境を推奨します。
- 保管中は本機の「電源」スイッチを切ってください。

本機を直射日光の当る場所に設置あるいは保管しないでください。

- 温度上昇により内蔵バッテリーが急速に劣化し使用できなくなることがあります。

16 自動シャットダウン機能

16.1 自動シャットダウンソフトについて

OS の対応状況は、下表をご参照ください。

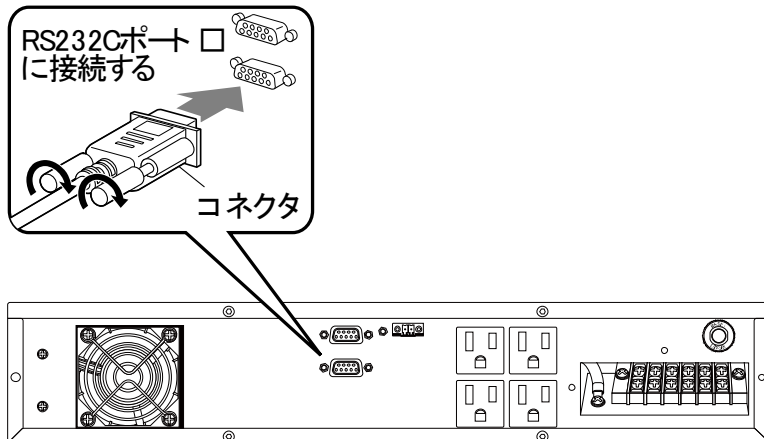
使用 OS	シャットダウンソフト
• Windows 10 • Windows 8.1 • Windows Server 2012 R2 • Windows Storage Server 2012 R2 • Windows 8 • Windows Server 2012 • Windows Storage Server 2012 • Windows Server 2008 R2 • Windows Storage Server 2008 R2 • Windows Server 2008 • Windows Storage Server 2008 • Windows 7 • Windows Vista • Windows Server 2003 R2 x64 Editions • Windows Server 2003 x64 Edition (SP1) • Windows XP Professional x64 Edition (SP1) • Windows Server 2003 R2 • Windows Server 2003 (SP1) • Windows XP (SP1/SP2/SP3)	PowerAct Pro (オプション)
• Windows 10 • Windows 8.1 • Windows Server 2012 R2 • Windows Storage Server 2012 R2 • Windows 8 • Windows Server 2012 • Windows 7 • Windows Server 2008 R2 • Windows XP • Windows Server 2003 • Windows Server 2003 R2 • Windows Vista • Windows Server 2008	Simple Shutdown Software (ダウンロード)

最新版は当社ホームページ (<http://www.oss.omron.co.jp/ups/support/download/download.html>) からダウンロードする事が可能です。

16.2 接続方法

無停電電源装置(UPS)とコンピュータを接続します。

使用ケーブル: 付属の接続ケーブル(RS232C)



無停電電源装置(UPS)に2台以上のコンピュータを接続する場合(PowerAct Proのみ)

